



<ラムサール通信>

2015年5月30日発行 第173号

●ラムサールセンターは設立25周年を迎えました●
記念総会&講演会&交流会を8月1日、開催します

1990年5月に誕生した「ラムサールセンター（湿地と人間研究会）」が、設立25周年を迎えました。四半世紀の節目の年の総会を、8月1日（土）午後、東京・渋谷の地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）セミナースペースで開催します。総会と同時に記念講演会、交流会を組み合わせた祝賀イベントをおこなう計画です。会員はもちろん、むかし会員だった方、かつていっしょになにかやってきた方、これからなにかできそうな方など、できるだけ多くの方にご参加いただき、独立した任意団体 NGO として着実に歩を進めてきた25年間の足跡をふりかえりたいと思います。

詳しいお知らせは改めてご案内しますが、どうぞいまから、参加をご予定くださるようお願いいたします。

●KODOMO ラムサールくじゅう坊ガツル・タデ原湿原>●
参加者募集を開始しました

「くじゅう坊ガツル・タデ原湿原」は、大分県と熊本県の県境に位置する九重火山群にある貴重な中間湿原として、2005年にラムサール条約に登録されました。今年、登録10周年になるのを記念し、九州のラムサール条約登録湿地としては初めてのKODOMOラムサールを開催します。ラムサールセンター（RCJ）は、地元の「くじゅう地区管理運営協議会」を中心に日本国際湿地保全連合（WIJ）らで構成された「KODOMOラムサール実行委員会」の一員として協力します。

この活動に、九州・沖縄をはじめ、全国のラムサール条約登録湿地から子どもたちの参加を募ります。応募締め切りは6月17日です。詳しい募集案内は、RCJのホームページに載っています。以下をご覧ください。<http://homepage1.nifty.com/rcj/kujyuu-boshuu.pdf>

●ラムサール条約第12回締約国会議（COP12）に参加します●

2015年6月1～9日、南米ウルグアイのプンタデルエステで、ラムサール条約第12回会議（COP12）が開催されます。RCJからは事務局長の中村玲子さんが参加し、6月8日にWIJと協力してサイドイベント「持続可能な未来のための地域湿地シンポジウムの有用性～地域レベルでの様々なステークホルダーの協力を促進する～」を開催する予定です。COP12でラムサール条約湿地保全賞を受賞するRCJ国際会員のGea-Jae Jooさんをはじめ、Sansanee Choowaewさん、Chen Kelinさんも協力してくれます。

なお、6月26日（金）、東京・日比谷図書文化館スタジオプラスで、ラムサール条約COP12の報告会が、WIJ主催、環境省とRCJの協力で開催予定です。COP12の決議、ラムサール条約の戦略計画の議論、またCOP12を契機に新しく日本のラムサール条約登録湿地となった自治体からの報告も予定されています。

詳細および参加申し込み方法は以下のURLをごらんください。

<http://goo.gl/pUhXUc>

●エコライフフェア 2015 に今年も出展します●
「湿地の恵み展～ラムサール条約・湿地の観光と物産」

国際環境デー（6月5日）を記念し、6月6日（土）、7日（日）の2日間、東京・渋谷の代々木公園を舞台に開催される恒例の環境省エコライフ・フェア 2015 に、今年も WIJ、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議と協力して「湿地の恵み展」を出展します。ラムサール条約のこと、そして湿地の魅力、楽しさ、私たちにもたらす豊かな恵みを知ってもらうための普及啓発イベントです。

ラムサール条約登録湿地などを中心に、各地の湿地にちなんだ観光、物産、行事、文化などを紹介します。北海道のサロベツ原野、関東の渡良瀬遊水地、コウノトリの生息する円山川下流域・周辺水田、有明海沿岸の荒尾干潟などからは、地元スタッフ自らが上京して、地域の湿地の PR に務めます。環境ミュージカル劇団シンデレラの公演や、ユースラムサールジャパンのミニ交流会も開かれます。

会員には、エコライフ・フェアのチラシを同封します。「湿地も恵み展」のテントは、エコ・ビレッジエリアの NGO・NPO ゾーンの一部にあります。どうぞ、足を運んでください。

●第 97 回<ワイズユース>ワークショップ報告●

2015 年 5 月 23 日（土）、大田区産業プラザ PIO で、第 97 回<ワイズユース>ワークショップを開催しました。RCJ 初代会長の磯崎博司先生（上智大）、現会長の安藤元一先生（東京農大）がこの 3 月末で大学教授職を退任されたのを記念して、1 時間ずつ講演していただきました。安藤先生は「日本におけるカワウソの再導入の可能性」、磯崎先生は「法を湿地の味方に付けるには」と、それぞれ思い入れのテーマで、1 時間では短すぎるほどの中身の濃いお話でした。

RCJ 会員に加えて両先生の教え子、同僚の先生方などが多数参加され、参加者数 37 人と盛況でした。会員の参加は安藤元一、磯崎博司、武者孝幸、林聡彦、亀山保、中村玲子、宮崎佑子、佐々木優、名執芳博、長倉恵美子、鈴木詩衣菜、小松潔、古川勉、山田真理、白石拓也、角田暢夫、苑原俊明、高橋一也さんの 18 人でした。ワークショップのようすは、RCJ のフェイスブックに掲載してあるほか、講演要旨をまもなく RCJ ホームページに掲載の予定で、準備中です。

なお、安藤先生は 4 月からヤマザキ学園大学動物看護学部教授として、磯崎先生は今秋から上智大学大学院で不定期に教壇に立たれるとのことでした。

●2015 年度会費の納入をお願いします●

2015 年度の会費（8000 円）の納入を受付中です。会費は、ラムサールセンターの活動の根幹を支えるものとも重要な資源です。ご協力をよろしくお願いします。振り込み先は、以下へどうぞ。

<郵便貯金ぱるる口座> 口座番号：1 0 1 3 0 - 5 1 5 7 7 2 2 1 名義：ラムサールセンター
他の金融機関からの場合 口座番号：店名〇一八（ゼロイチハチ）
店番 0 1 8 普通預金 口座番号 5 1 5 7 7 2 2

<銀行振込口座> 三井住友銀行 下丸子（しもまるこ）支店（8 1 0）（普通）0 6 8 4 0 8 4
名義：ラムサールセンター事務局長 中村玲子

現金書留でもけっこうです。請求書、領収書の必要な方は事務局までご連絡ください。

COP12 参加のため、6 月 1～12 日、RCJ 事務局はお休みです。急ぎのご連絡は E メールでどうぞ。